## 南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬 野営場、中宮温泉野営場及び白山国立公園センターの平成23年度管理状況

施設所管課	環境部自然環境課
指定管理者	(財)白山市地域振興公社
	理事長 桶屋 幸藏
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日~平成 24 年 3 月 31 日

#### (1) 管理業務の実施状況

(一) 官理業務の美施状	<i>7</i> /L
業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入
使用する者への利便の 提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・接客マニュアルを作成し、従事員全員に対し、周知徹底 ・全職員を対象に、講師による接客研修を実施 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(79件) その他特記事項 ・圧力炊飯器を本格導入しご飯の質の向上を目指すと共に、新たに地元産米及び地域食材を使用するなどの改善を図った。 ・引き続き秋山までの営業延長(10月15日まで)を実施
利用の促進に関する業務	自主事業の企画実施 ・地元登山愛好団体による音楽会「星に一番近い音楽会」を後援し開催(参加者 約150名) ・公社管理施設「白山ろく少年自然の家」による登山教室を開催した。 ・新たに白山登山認定書の発行事業を実施。 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページに空室状況を掲載し告知した。(毎日更新) ・秋山営業について各種報道機関に報道依頼実施 (北國新聞ほか新聞3社、北陸放送ほかテレビ6社 など) 周辺地域、関係機関との連携・協同の推進 ・環境省、国交省、石川県、白山市等と情報交換を行うなど連携を図っている。 ・白山観光協会(白山室堂)との情報交換
使用の許可に関する業 務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数((2)②参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維 持管理及び修繕に関す る業務	清掃 ・チェックアウト後の客室清掃を徹底した。 ・トイレ(ウオッシュレット機能付き)の維持管理を徹底した。

	・寝具の清潔保持に努めた。
	保守点検
	・開山時に、機械器具類の専門業者による点検(ボイラー・
	発電機等)を実施すると共に、機械不調時にはすみやかに
	業者を手配し停電などの防止に努めた。
	小規模修繕
	・施設の小規模な破損等については、すみやかに修繕を実施
(その他知事が必要と	緊急時の対応・安全管理などの危機管理
認める業務)	・危機管理マニュアルの策定、職員への教育を実施。
	個人情報の管理状況
	・仕様書に基づき、適正管理に努めている。
	その他
	・残雪時における、迷いやすい箇所での目印の設置や除雪に
	よるルート作りの他、危険な箇所での足場の設置等、積極
	的に登山者の安全確保に努めている。

## (2) 施設の利用状況

# ①利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標 H22年度 H		H 2 3 年度	前年度比	増減理由
	(参考)			
南竜山荘宿泊者数(人)	3, 291	3, 808	115.7%	
南竜ヶ馬場ケビン宿泊	1, 189	1, 540	129.5%	
者数(人)				
南竜ヶ馬場野営場 (人)	2,005	2,026	101.0%	休日の天候の安定によ
市ノ瀬野営場(人)	569	618	108.6%	る増。
中宮温泉野営場(人)	27	41	151.9%	
白山国立公園センター	5, 602	6, 186	110.4%	
利用者数(人)				

## ②使用許可等の状況

	承認件数	
南竜山荘	3, 808	
南竜ヶ馬場ケビン	342	
南竜ヶ馬場野営場	2, 026	
市ノ瀬野営場	618	
中宮温泉野営場	41	
白山国立公園センター	36	会議室使用の団体数
(会議室)		

#### (3) 使用料の収入実績

## 利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
南竜山荘	6, 591, 440		石川県自然公園施設条例第12条の規
南竜ヶ馬場ケビン	1, 846, 800	0	定による。(学校教育の一環等)
計	8, 438, 240	140, 760	

#### (4) 収支決算

(単位:千円)

			\ <del>-</del>
収	入	支出	
管理料	10, 888	人件費	3, 970
		光熱水費	1, 379
		修繕費	666
		委託料	1, 893
		燃料費	1, 501
		消耗品	617
		その他	862
合計	10, 888	合計	10, 888
収支差額	0		

## (5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

#### ①利用者の意見等

#### (ア) 利用者アンケート結果 (平成23年7月~10月実施 有効回答数79件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	54. 4 <b>%</b>	42. 1 <b>%</b>	3. 5 <b>%</b>	0.0%
施設の維持管理	64. 5 <b>%</b>	30. 7 <b>%</b>	1.6 <b>%</b>	3. 2 <b>%</b>

### (イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 23 年	ソーラーか風力発電を使って常 夜灯を整備して欲しい	廊下に蓄電式の足元灯を設置
	朝食を5時から提供して欲しい	代替の朝食用弁当にて対応

## ②事故、故障等

年月	内容	対応
平成 23 年度	南竜山荘給水管破損	掘削し修繕実施
	発電機(大)故障	業者に委託し修理実施
	市ノ瀬野営場フラッシュ弁破損	交換実施
	暴風によりセントラルロッジの屋	業者に委託し修理実施
	根トタンが破損	
	国立公園センターのマンホール破	掘削の上補修
	損	
	南竜ケビン、ソーラーシステム故	システムの交換を実施
	障	

## ③その他報告事項など

なし

#### (6) 評価結果

(0) 評価結果		
評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
①サービスの維持・向上 や利用促進に向けた 取組みが行われてい るか。	В	・秋山までの営業期間延長の試行や広報活動の実施が行われている。 ・アンケート調査による利用者の声を管理・運営に活かすことで、サービス向上へ向けた取り組みを実施している。 ・苦情や要望に対する対応が適正に行われている。
②施設、設備及び備品の 維持管理及び修繕が 適切に行われている か。	С	・不良箇所や故障を速やかに修繕し施設設備の維持に心がけている。
③適切に管理運営・危機 管理を行う組織・体制 となっているか。	С	・管理運営にあたっては施設利用における注意事項の説明、危機管理にあたっては危機管理マニュアルの策定など、登山客への安全配慮が適切に実施されている。
総合評価	В	・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

#### 〇評価基準

A (優):仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている

B(良): 仕様書等に定める水準を上回っている

C (可): 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている

D (不可): 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

#### 〇総合評価

A (優):優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている

B(良):優れた管理運営がなされている C(可):適正な管理運営がなされている

D (不可): 改善が必要である

## (7)助言・指摘事項

+-	
14	ر ا